

# 農林水産振興 ニュース



H27 7.1  
第45号

公益財団法人 広島市農林水産振興センター  
Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center  
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号  
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149  
http://www.haff.city.hiroshima.jp

■農業振興センター ☎(082)845-4770  
■花みどり公園 ☎(082)837-1247  
■水産振興センター ☎(082)277-6609

## 10年目を迎えた ふるさと帰農支援

ふるさと帰農支援研修制度の1期生、竹内民明さん、久美子さんご夫妻を安佐北区口田南に訪ねました。

久美子さんが一足先に作っていた自宅の畑を、民明さんも本格的に始めるにあたり、ちょうど第1期の募集があり、二人で受講されました。

研修で2年間学んだ基本をもとに、創意工夫を加えながら、現在では野菜約30品目を栽培。大町のJA交流ひろば「とれたて元気市」に出荷しています。

### 「皆さんに喜んでもらえる。それが嬉しいことです」

「自分の名前で売る野菜は、へたなものは出せんし、それがやりがいですよ」

露地栽培にこだわりながら、美味しくて人気のある品種を見極めて、日々、丁寧に手をかけ、収穫の日付を明記するなどして、安心と満足を届けています。売り場で「あの人の野菜はもう無いん？」と言われたと聞けばやはり嬉しい」



ふるさと帰農研修1期生の竹内民明さん



女性農業士でもある久美子さんと二人三脚

### 「身の丈に合ったやり方で どう知恵を出していくかです」

二人の労力を考え、1週間単位で出荷して売り切るだけの数量を作っています。それが途切れないように年間のローテーションを組

(2ページへ続く)

## 新 農業入門体験者を募集します

### はじめの一步をお手伝い

農業に興味をお持ちのあなたに、ビギナー向け実習講座です。まず実際に、野菜や花づくりの農作業を体験してみませんか。

■内容 野菜や花の栽培実習（種まき、育苗、土作り、収穫などを、

専門的な指導のもとで技術体験）

■実習日 平成27年9月16日(水)から11月27日(金)までの水曜日と金曜日(計21回)。時間は午前9時から12時まで

■場所 広島市農業振興センター(安佐北区深川八丁目30-12)

■対象 農業に興味のある人、10

名程度(応募多数の場合は抽選)

■参加料 無料

■申込 往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤応募動機を記入して、8月31日(月)までに下記へ。消印有効。

〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30-12 (公財)広島市農林水産振興センター 農業振興課  
☎同課 (☎842-4421)

# 10年目を迎えた ふるさと帰農支援

(1ページより続く)



んで作付しています。反当り150万円の売上が目標。ロスをなくすため、出荷できない野菜の加工にも力を入れ、保存料無添加の季節の野菜ミックス漬物は元気市の人気です。「身の丈に合った経営規模で、良い物を出していきたいですからね。そのためには毎日が工夫です」竹内さんのモチベーションと笑顔の向こうに、元気市で野菜を手にする皆さんの口福が見えるようです。

## 114人が修了 地域の産直市などで活躍

農家の出身などで農地を持っている人に、営農の専門的な基礎知識や技術を習得してもらう、ふるさと帰農支援研修。今年も10期生8人を迎えてスタートしました。

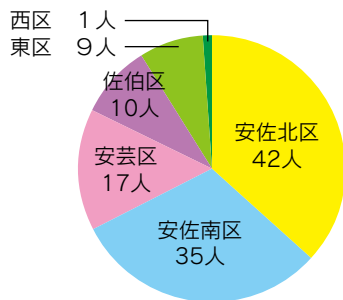
「仕事の休日に自己流で育てていたが退職を機に基礎から農業を学びたい」「定年したのでこれからは先祖の農地で美味しい野菜を作りたい」など、動機はさまざまですが、伝来の農地を守りたいという思いや、農作物栽培への愛着は皆さん共通しています。

昨期までの9年間で、修了生の皆さんは114人を数えます。各地の産直市への出荷をはじめ、農事研究会などに参加してさらに技術を磨くなど、地域の皆さんに新鮮な野菜を届けるために頑張っています。

ふるさと帰農研修 第10期の皆さん



### ふるさと帰農の区別就農者数

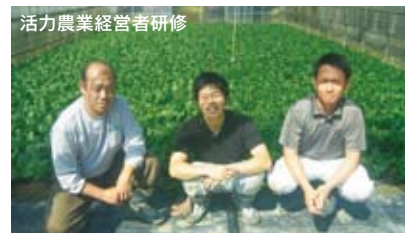


## 担い手育成 今年は16人が研修中

「ふるさと帰農」をはじめ、「活力農業」「定年就農」「女性農業者」の募集に応じて、今年も新たに16人の皆さんが、センターの圃場で、研修に汗を流しています。

これまでに約250人の人材を送り出し、何よりも新鮮さが求められる葉物野菜を中心に、食卓に美味しく安全な農産品を提供しています。

☎ 農業振興課 (☎842-4421)



定年就農者研修



女性農業者研修



来年度の研修に  
あなたもチャレンジを!

# 募集は今年10月から



本センターの、設備の整った圃場環境や専門職員の指導により、内容の充実した研修を無料で受けることができます。詳しくはホームページをご覧ください。

「興味がある」「どんな様子か知りたい」と思われる方は、電話連絡の上、ぜひ見学にお越しください。

☎ 農業振興課 (☎842-4421)

研修名	対象・条件	研修期間・内容	募集人数	農地
“ひろしま活力農業” 経営者育成	18歳～原則40歳。 約30aのハウスで葉物野菜を栽培する経営者として就農する	2年間 (週5日) 栽培技術・経営(学科)、栽培実習、農家実習、市場研修など	若干名	斡旋する
「スローライフで夢づくり」 定年就農者育成	定年を機に就農を希望する人。農地10aに就農し、直販所などに出荷する	1年間 (週3日) 野菜・花約40種類の栽培実習など	15人以内	斡旋する
「ふるさと帰農」支援	農家出身(農地を所有)で、農家として生産販売を行う	1年間 (週2日) 野菜や花の基礎的な栽培方法の習得	15人以内	自家所有
“チャレンジ” 女性農業者育成	農家の女性で、農家として生産販売を行う	1年間 (週2日) 野菜や花の基礎的な栽培方法の習得	15人以内	自家所有

# カキ養殖に大切な夏場 支える採苗調査

カキの採苗は、夏場に産卵して海中に浮遊しているカキの幼生をホタテの貝殻に付着させて、稚ガキにする作業です。この採苗の好不調は、カキ養殖の生産量や経営を左右する大変重要なものです。

広島市水産振興センターでは、カキ養殖業者が良質の稚ガキを確保できるように、広島湾北部海域と大黒神島海域で、カキ幼生の出現状況や付着状況（種見）の調査をはじめ、水温、塩分濃度などの海洋観測を行い、関係者へ情報を提供しています。

## 昨年の採苗不調を受け体制強化

昨年度は、カキの採苗が近年にないほど不調でした。このため今年度は、県、廿日市、呉、江田島の各市、漁業者と対策を協議し、調査体制を強化して取り組んでいます。採苗作業の盛期には土・日曜日も含めて毎日調査。観測ポイントも昨年より増やしました。調査結果は広く県内のカキ業者等にその日のうちに連絡する体制をとっています。

☎ 普及指導課 (☎277-6609)



調査地点をふやして

結果を即日通報



花みどり  
公園

## 「ドッグラン」が好評です

犬も人ものんびり

新聞で知ってよく利用しています  
広くて日陰があってとてもいいところ



愛犬と一緒に花みどり公園に来てみてください

花みどり公園では、新しく「ドッグラン」のコーナーを整備し、3月1日から利用いただいています。

大型犬用(1,000㎡)と小型犬用(800㎡)に分かれ、広いスペースで、愛犬の引き綱をはずして自由に運動させることができます。逸走防止の二重ゲートがあり、安心です。3月から5月まで、月平均で1300人・790匹の利用がありました。

■場所 花みどり公園内(安佐北区安佐町久地2411番地1)

■利用時間 午前9時～午後4時

■利用料 無料

■休園日 火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始

☎ 花みどり公園 (☎837-1247)

## 学校やグループの活動に

ご利用ください

## 森林用具の無料貸出



里山の手入れや、森林でのボランティア活動をする団体に、作業に必要な用具や安全具を貸し出しています。

学校や企業、地域団体などの皆さんに幅広くご利用いただいています。

■貸出用具 草刈鎌、下刈鎌(長柄)、間伐鋸、枝打ち鋸、竹挽鋸、鉋、鋏(長柄、短柄)、砥石、ロープ、ベルト(道具装着用)、ヘルメット

☎ 農林体験推進課 (☎845-4348)

**菜園 農園 空き区画の利用者募集中**

土に触れ、成長を楽しんで、収穫の喜びを味わうアグリライフ。あなたも手軽に野菜や花作りを始めてみませんか。  
**■申込** まず右記に電話して空き区画を確認してください

**今からでも大丈夫!**

い。現地を見て、希望区画を決め、正式な申し込みをしていただきます。  
 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30-12 (公財)



三田市民農園

広島市農林水産振興センター 農林体験推進課 (☎845-4347 fax845-4350)

**広島かき子ども体験隊 こうしてカキができるんだ**

**募集!**



**■対象** 小学校3～6年生と保護者(二人1組)  
**■内容** カキ養殖の学習、収穫、カキ打ちなど。9月から3月まで計3回の講座と実習体験。  
**■定員** 15組(抽選)  
**■参加費** 1組5000円  
**■申込** 往復はがきに①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学年、⑤保護者氏名を記入して、8月26日(水)までに下記へ。消印有効。  
 〒733-0833 広島市西区商工センター八丁目5-1 広島市水産振興センター 普及指導課  
**☎** 同課 (☎277-6609)

種類	空き区画のある農園	面積	利用料	説明
市民菜園	(東区) 福田、中休(安佐南区) 大塚(安佐北区) 上深川、堂ノ本、南原(安芸区) 畑賀蓮池、畑賀為角、上瀬野(佐伯区) 石内	1区画10㎡ 1人5区画まで可能	年3,000円の月割り	小区画で、気軽に始められます
市民体験農園	勝木(安佐北区可部町勝木)	約2,200㎡を共同で使用します	年20,000円の月割り	栽培指導有り 農具、肥料付
市民農園	見張(安佐北区白木町井原)	1区画50㎡	年29,000円の月割り	大区画で、じっくりと農園気分が味わえます 見張、三田にはクラブハウス有り
	三田(安佐北区白木町三田)	1区画50㎡	年39,000円の月割り	
	三国(安佐北区安佐町久地)	1区画25㎡。1人4区画まで可能	年7,500円の月割り	

**花みどり公園 花と緑の講習会**



シャクナゲの種蒔き・接ぎ木

花や庭木・果樹などについて、初めての人も気軽に参加できる講習会です。

**■時間** 午後1時～3時  
**■定員** 表のとおり(申込多数の場合は抽選)  
**■申込** 往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、④講座名を記入して、各講習会の締切日(必着)までに下記へ。  
 〒731-3362 広島市安佐北区安佐町久地2411-1 花みどり公園  
**☎** 同園 (☎837-1247)

開催日	講座名	定員	材料費等	申込締切
9/13(日)	秋の庭木管理	30人	無料	8/31(月)
9/20(日)	秋のガーデニング	25人	1500円	
11/1(日)	果樹の剪定①	30人	無料	10/24(土)
11/5(木)	果樹の剪定②(平日版)	30人		
11/8(日)	冬の庭木管理	30人		10/31(土)
11/15(日)	シャクナゲの種蒔きと鉢上げ	25人		
12/6(日)	シャクナゲの植え替え	25人	11/28(土)	
12/16(水)	しめ縄作り①(平日版)	15人	1000円	12/5(土)
12/20(日)	しめ縄作り②	15人		
3/6(日)	シャクナゲの接ぎ木	25人	500円	2/27(土)

※開催日は変更になる場合があります。

**財団の異動** 4月1日付(前職) 理事長 国本善平(広島市佐伯区長)、常務理事 中ノ殿潔(農林部長)、農林部長 中川剛彦(花みどり公園園長)、栽培漁業担当部長 藤井齊(広島市農林水産部長)

**水産振興センター 海辺の教室 小学校3～6年生と保護者**

魚と漁業のことを楽しく知り、体験できる教室です。無料。  
**■時間** 午後1時～3時  
**■定員** 各15組(抽選)  
**■申込** 往復はがきに①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学年、⑤保護者氏名、⑥教室名を記入して、各教室の締切日までに下記へ。消印有効。  
 〒733-0833 広島市西区商工センター八丁目5-1 広島市水産振興センター 普及指導課  
**☎** 同課 (☎277-6609)

開催日	教室名(内容)	申込締切
7/19(日)	チリメンモンスター	7/7(火)
8/16(日)	プランクトン	8/7(金)
9/20(日)	魚の飼い方	9/7(月)
10/18(日)	育てる漁業オニオコゼ	10/7(水)
12/20(日)	カキ養殖	12/7(月)
1/17(日)	かまぼこ作り	1/7(木)
2/21(日)	海の植物	2/8(月)
3/20(日)	魚のおろし方	3/7(月)



チリメンモンスター



魚のおろし方

**新任 ごあいさつ**



理事長 くにもと ぜんぺい 国本 善平

この度、本財団の理事長に就任しました、国本善平です。

本財団は公益財団法人に移行して4年目を迎えました。これまでの事業の歩みをしっかりと踏まえ、今後に向けて必要な改善を行いながら、何よりも農林業、漁業の振興と地域の元気をつくるために、職員とともに精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。